

CLIMATE SPECIAL

2050年の天気予報

——「未来の話」は、もう始まっている。



2014年に描かれた「2050年」。
12年後の2026年、その一部はすでに現実になり始めた。

64日

東京・2023年
連続真夏日

2050年の予報は、 2014年に始まった

「2050年には、
こんな天気になるかもしれません」

2014年、世界気象機関（WMO）の
キャンペーンの一環として、NHKが
「2050年の天気予報」を制作しました。
温暖化がこのまま進んだ場合の日本の
未来を、まるで本物の天気予報のように
紹介したものです。

2014年版が描いた未来

- 東京：真夏日が50日以上続く。
- 京都：紅葉の見頃がクリスマス頃に。
最大風速70m級の巨大台風が
日本を襲う

2014年 2026年 2050年
2050年を予測 予測の一部が さらに厳しい
2050年を予測 2050年を予測 2050年を予測



「未来」が予測を追い越した

当時は「2050年の未来の話」でした。

しかし12年後の2026年。
その未来の一部は、すでに私たちの目の前
で起き始めています…。

実際、東京では2023年に64日連続で真夏日
を記録。2014年版の「2050年には真夏日
が50日以上続く」という予測を大きく上回
りました。

157地点

2050年夏
40℃以上の酷暑日

12年ぶりの更新 — Ver.2が描く2050年

そして2026年、12年ぶりに「2050年の
天気予報」が更新されました。
2014年に「将来の予測」として描かれた
多くの現象がすでに現実となり、新しい
予報はさらに厳しい未来を示しています。

全国延べ157地点で 40℃以上の「酷暑日」

暑さによって保育園が休園になったり、
屋外でスポーツができなくなったりする
未来が描かれています。



最大瞬間風速100m/sの「スーパー台風」
大規模な高潮・浸水も想定

最大瞬間風速100メートルの「スーパー
台風」や、大規模な高潮による浸水も想
定されています。

暑さは「天気」の問題だけではなく、
仕事・教育・スポーツ・防災にも直結する。

100m/s

最大瞬間風速
「スーパー台風」想定

食卓にも影響 — カツ丼が高級品に？

そして、私たちの食卓にも影響が及びま
す。高温や干ばつによって世界的に穀物
や飼料が不足し、食料価格が上昇。肉や
食用油などが高級品となり、今まで当た
り前に食べていた「カツ丼」さえ、気軽
には食べられなくなるかもしれません。



暑いことで畜産の生育が影響を受けるだけ
ではない。食用油の材料である大豆や菜種
が不作になると、油の価格も高騰する

未来の天気予報は、 今なら変えられる

2014年版は、「2050年にはこんな未来に
なるかもしれない」という警告でした。

2026年版は、その未来が近づいているこ
とを私たちに伝えています。

「2050年の天気予報」は、単なる未来の
予想ではありません。

私たちの健康、仕事、食べ物、
そして毎日の暮らしに関わる問題です。

2050年の空がどんな空になるのか。
それを決めるのは、未来の誰かではなく、今を生きる私たち一人ひとりの行動です。
「未来の天気予報」は、今ならまだ変えられる。
今日の選択が、2050年の空をつくります。



動画で見る
「2050年の天気予報」

・QRコードから動画をご覧ください

18年間の歩みに感謝を。受け継がれる想いと、新たな一歩。

社長退任式を行いました

COMPANY NEWS ---

このたび、8月7日、デュシタニ京都様において八木修二社長の退任式が執り行われました。式典では、退任される八木社長からこれまでの歩みを振り返る挨拶があり、出席者からは感謝の言葉とともに花束が贈られました。会場はこれまでの御功績をたたえる温かな雰囲気に包まれました。

退任された八木社長には、これまで長年にわたり会社の発展と成長にご尽力いただいた御功績に感謝するとともに、心より敬意を表します。

また、新たに田中幹人、八木大輔両名が代表に就任されました。ダブル代表の下、これまで培ってきた伝統を大切にしながら、さらなる発展を目指して力を合わせ新たな一歩を踏み出していきたいと思います。今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

新旧代表よりコメント

八木 修二社長

先日は、みなさまの心温まる感謝の会を催していただき、感謝申し上げます。当社創業以来長きにわたり携わって参りましたが、これもひとえにお客様、仕入れ先様とのご縁を頂き続けてこれたからこそで御座います。会社は社員ひとりひとりが結集して成り立ちます、今後も皆で一丸となり、会社を発展させていって欲しいと思います。

田中 幹人代表

八木社長、18年間TOPとしての重責、大変ご苦勞様でした。並みならぬご苦勞も多々あったと思います。ありがとうございました。バトンを引き継いでみて、少なからずの2ヶ月でその重みを既に感じています。継承すべき点と、発展的に改善していく部分もあろうかと思えます。重ねてにはなりますが、18年間お疲れ様でした。役職は変わりますが、事業発展の意志は継続ですので、引き続きよろしくお願い致します。

八木 大輔代表

八木社長、長年に渡り当社の経営を先頭で引っ張って頂き有難うございました、大変ご苦勞様でした。今後は教わった経営方針や実務を軸に、継承して行きたいと思えます。また、相談役になられても、引き続きご経験を基に、お力をお貸しして頂ければと思います、

重ねてにはなりますが、18年間お疲れ様でした。

重ねてにはなりますが、18年間お疲れ様でした。

重ねてにはなりますが、18年間お疲れ様でした。

株式会社 ケイジパック

〒601-8392

京都市南区吉祥院内河原町10番地

TEL 075-315-3151 / FAX 075-315-3152

【Instagram ID】 @keiji_pack

【WebsiteURL】 <https://keiji-p.com/>

制作事例など公開！

INSTAGRAM

Website

